

議決事項

件名	提案理由	審議の状況	採決の次第
報告第10号 平成27年度垂水市地区公民館長・主事の任命について	地区公民館長・主事の任命について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告するものである。	特記事項なし	
議案第27号 垂水市教育委員会文書管理規程の一部改正について	平成27年4月1日の組織再編に伴い、文書番号の課名を見直すため、規程の一部改正をしようとするものである。	特記事項なし	承認
議案第28号 平成27年度垂水市奨学資金奨学生の決定について	奨学生選考委員会の答申を受けて奨学生を決定しようとするものである。	特記事項なし	承認

平成27年度第2回教育委員会定例会出席者

日時及び場所	出席者	
<p>平成27年5月11日（月）</p> <p>午前10時00分</p> <p>↓</p> <p>午前10時45分</p> <p>第2研修室</p>	<p>教育委員長 野村 繼 治</p> <p>教育委員 田原 正 人</p> <p>教育委員 中谷 いつみ</p> <p>教育委員 葛 迫 幸 平</p> <p>教 育 長 長 濱 重 光</p>	<p>教育総務課長 保久上 光昭</p> <p>学校教育課長 下江 嘉 誉</p> <p>社会教育課長 森 山 博 之</p>

会 議 要 旨

1 開 会

定刻、定足数に達しており、平成27年度第2回教育委員会定例会を開会した。
議案第28号は非公開で審議する旨、委員長から発議があり、全会一致で議決された。

2 平成27年度第1回教育委員会定例会会議録の承認 承認

3 委員並びに教育長及び課長報告

4 議 事

報告第10号 平成27年度垂水市地区公民館長・主事の任命について
議案第27号 垂水市教育委員会文書管理規程の一部改正について
議案第28号 平成27年度垂水市奨学資金奨学生の決定について

5 その他

6 閉 会

3 報 告	委員並びに教育長報告及び課長報告
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月20日（月）に出席した県教育行政説明会は、県教育委員会と市町村教育委員会の連携を図り、それをベースに県の教育行政全体が県内隅々まで円滑に推進されていることを強く認識する大変重要な会である。資料は、すべてが網羅されており、臨機応変に活用していきたい。
田原委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県教育行政説明会において、学力向上プロジェクトとして、英語だけで過ごす宿泊体験学習を行うとの説明があり、大変いいことである。本市でも呼び掛けたらと思った。 ・ 古川新教育長の「事が起こってから対処するのではなくて、かねてから常に一步前に出て対処せよ」というのを聞き、ぜひそうありたいと思った。 ・ 垂水小の学校だより5月号に、学校が目指す努力目標や重点及び良い子の決まり等が一枚紙に掲載され、また、年間行事予定も年度初めに全家庭に示され、さらに、地域の振興会でも回覧されることはいいことである。働く母親もいるので、PTAの出席も良くなるのではないか。 ・ 5月4日の南日本新聞に、水之上小学校4年生のすごく成長を感じる投稿がありうれしく、当該児童の母親もすごく喜んでおられた。
中谷委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月21日、あいさつ運動で垂水中央中学校の正門に立ったが、立ち止まって挨拶する子どもたちを見て、あいさつは本当にいいなと思った。 ・ 4月6日の入学式の2週間後ぐらいに、柘原小学校でたった一人の新小学1年生の男子が「学校に行きたくない。」と道端に座り込み、姉が困った様子で必死に説得しているのに出くわした人が、説得したら子どもは学校に登校したとの話を聞いた。その方は、通学路をいつも車でゆっくりとパトロールし声掛けして見守ってくださる人で、その日も新小学1年生の男子が学校に入るのを見届けてから帰られたとのことである。子どもは地域で育つというのを実行してくださる方だと感謝している。 ・ 子どもたちが「学校は楽しいところ」と思ってくれる学校づくりは、先生、地域、保護者で、お互い力を出し合っていかなければいけない。地域や家庭での子どもたちの様子は知らないことがいっぱいあり、よく育っていると感ずることができるのは大運動会、学習発表会である。 ・ 今年の柘原小学校の入学式に参加した地域の女性が、子供たちのために正装で式に臨みたいと、来年の卒業式、入学式用の服を買いに行ったとのうれしい話を聞いた。 ・ 昨日の母の日は、地域と保護者と高齢者が一体となり学校清掃をし、きれいになった。
葛迫委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5月8日新聞紙上で、国、財務省は教員4万人削減を試算と掲載されていた。鹿児島県の学校現場では土曜授業が始まるが、道徳教育、人権教育といった様々な問題が山積みで、現代の教育状況は教育指導のスキルを要求したり、教職員の就業時間拡大につながっていくのではという問題もあり、早目の対応が必要なのではないか。

葛迫委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体力向上では、鹿児島国体が2020年に開催されるのでジュニア層の育成が必要との話があり、垂水でも指導者であったり早目の強化が必要ではないのか。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・ (教員4万人削減の話題に関し、本県、本市の現状と考え方を含め解説) ・ 転入された先生方を迎え、新年度がスタートしたが、どの学校もいいスタートが切れたと感じており、連休中も事件、事故の報告は1件もなかった。 ・ 4月は、さわやかあいさつ運動強調月間で、朝、登校時間に合わせて協和小学校、水之上小学校、新城小学校の正門に立ったが、新校長が新しい風を吹き込んでくださっていることを実感した。子どもたちへの接し方も校長先生によって違い、生き生きしている校長先生の姿を見て子どもたちもここにこして通学していた。上級生が下級生への心配りをしながら登校している姿は微笑ましく嬉しくなり、その日は1日、充実した気持ちで過ごせた。 ・ 5月に入り、各学校も落ち着いてきて学習にも力が注がれるものと思っている。
教育総務課長 学校教育課長 社会教育課長	<p>4月11日から5月11日までの主な行事等について報告。 併せて、6月19日までの予定についてお知らせした。</p>
4 議 事	<p>報告第10号</p>
社会教育課長	<p>平成27年度垂水市地区公民館長・主事の任命について 地区公民館長・主事の任命について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告。</p>
教育総務課長	<p>議案第27号 垂水市教育委員会文書管理規程の一部改正について 平成27年4月1日の組織再編に伴い、文書番号の課名を見直すため、規程の一部改正をしようとするものであることを説明。 (質疑なし)</p>
5 その他	なし
6 閉 会	

